

| | | | | | | | |
|-----|----|----|----|-----|----|-----|--|
| 年月日 | 21 | 02 | 19 | ページ | 19 | NO. | |
|-----|----|----|----|-----|----|-----|--|

新報国製鉄

新報国マテリアルに 機能性材料を広範囲に 社名変更 10月

【川越】新報国製鉄は18日、社名を10月1日付で新報国マテリアルに変更すると発表した。近年、主力製品用途が機能性材料として半導体や航空宇宙、バイオマスなど広範囲に

鉄金属や樹脂、炭素繊維など他素材との複合化も追求していく。3月25日の定時株主総会での決議を経て正式決定する。新社名選定の際には、全社員が複数の候補名から投票して意見を集約し、会社への参画意識を高め

が定着していることに加え、半導体製造装置や炭素繊維強化プラスチック（CFRP）成形用金型、人工衛星の支持構造材などに高能材料を供給している現状を反映させた。

及んでいることから、社名を事業の実態に近づける。これまでの鋼品にこだわらず、自らの得意分野に近い非

低熱膨張合金の市場で「新報国」ブランド

今後は、金型を通じて関係性が深まったCFRPなど「当社の素材と相性の良い材料を調達して複合化し、より

鋼品にこだわらず、自らの得意分野に近い非

低熱膨張合金の市場で「新報国」ブランド

高機能の材料提供に「なげたい」（成島伸一取締役）としている。